

寒中お見舞い申し上げます

3学期の始まりの日、1月8日、正門にたっていると子どもたちの元気のいいあいさつが聞こえてきました。大きな事故や病気がなく元気な姿を見て安心するとともに、やる気が出てきました。

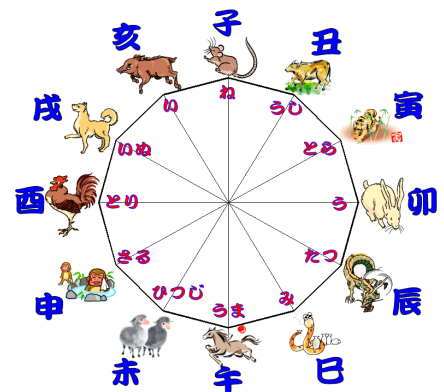
今年には2019年、平成31年。亥年です。亥年にまつわることを始業式の挨拶で子どもたちに話をしました。

2019年がスタートしました。この2019年というのはヨーロッパやアメリカで使われている西暦のことで、キリスト教という宗教がもとになっています。日本の暦は和暦と言って元号と年数で表します。だから今年も、元号の平成と年数の31で平成31年ですね。今年、元号が変わりますね。

さて、今年の干支と言ったらなんでしょう？もともと干支というのは、十二支に由来しています。十二支とは、古代中国の天文学で、木星が12年で天を一周することから、年ごとの木星の位置を示すために天を十二分した場合のいわば年を数える数詞でした。後に十二支を覚えやすいようそれぞれに動物を当てはめるようになり、これが現在では俗に「干支」と呼ばれるようになったのです。

十二支の12番目は、元々は「亥」（い、がい）という言葉で表されていましたが、これに「猪」という字があてられたわけです。「亥」というのは、もともと、「とざす」という意味で、草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態、つまり、力を発揮するというより、力をしっかりとくわえておくという意味があります。また、猪の肉は古くから万病を防ぐと言われたことから、無病息災、つまり、全く病気をせず健康であることの象徴とされています。さらに、亥年は、猪突猛進（ちよつもうしん）といって一つのことに向かって猛烈な勢いで突き進む勇氣に満ちているともいわれています。

さあ、イノシシ年にちなんで、3学期の目指す児童像ですが、草木の生命力が種の中に閉じ込められていることから、しっかり力を蓄え、猪の肉のことから、無病息災、健康で、猪突猛進のことから、たくましく突き進んでいってほしいと思います。これで、お話を終わります。



2月行事予定

- 1日(金) 交通指導、安全点検
- 5日(火) 児童集会、クラブ活動
- 6日(水) 三校二園連絡会
- 8日(金) 薬物乱用教室
- 11日(月) 建国記念の日
- 12日(火) 地震津波避難訓練
- 15日(金) ノーメディアデー
- 19日(火) なわとび大会1日目
- 21日(木) なわとび大会2日目
- 22日(金) 新入児一日入学
中学校一日体験(6年生)
- 26日(火) 全校集会、委員会活動
- 27日(水) 登校班長会議

宇土市標準学力調査

1月16日(水)、17日(木)に実施された宇土市学力調査。全学年が対象となり、学力検査だけではなく、他者との関わり(社会性)や自己認識、学級環境等をアセスメントするi-Check(アイチェック)も行われます。

担任は、熊本県学力・学習状況調査も併せて結果を分析し、成果や課題を洗い出し一人一人の「確かな学力」につなげていきます。本紙でも改善点等をお伝えしていきます。



この調査は全国レベルで、しかも標準化したものです。学力だけではなく、社会性や自己理解等の詳しい分析も可能です。3学期末には個別に結果をお配りします。

あらゆる場面で・・・

先週の一斉下校の「交通安全誓いの言葉」は、運営委員会の5年生がリードしていました。よく見ると登校班でも5年生が班長代行として、先頭になって下級生のお世話をしています。

今後、委員会活動や縦割り班掃除、朝ランニングなど5年生が中心になってすすめられていきます。6年生の適切なアドバイスをもらいながら頑張っている5年生の姿は緑川小学校ならではの姿です。よき伝統をしっかり受け継ぎ、力強く緑川小学校を引っ張って欲しいと思います。



児童集会で発表する5年生

これからの行事・活動速報

- ・ 1月25日(金) **公開授業参観:「性に関する指導」**の授業を公開し、講演会を開催します
【主なねらい】
 - ・人間尊重や男女平等の精神に基づく豊かな人間関係を築く
 - ・家庭や様々な社会集団の一員として直面する性の諸問題を適切に判断し対処する資質や能力を育てる。**【日程】** ・公開授業(14:00～14:45) ・講演会(14:55～15:55) ・茶話会(16:00～)
- ・ 2月19日(火)、21日(木) **校内なわとび大会**
【主なねらい】
 - ・なわとびに対して親しみを持たせ、児童の体力増進となわとびの運動技能の向上を図る。
 - ・児童間で互いに励まし合い、助け合う態度を養う。**【日程】**2日間とも業間13:35～13:55
1日目(19日)短なわ大会【30秒で何回跳べるか(続けて数える)】
2日目(21日)長なわ大会【なかよし班 3分間で8の字跳び何回跳べるか】
すでに、体育の時間や業間活動の時間、朝ランの時間などで大会に向けた練習が始まっています。ご家庭でもどうか励ましてください。

「自己肯定感」を高める子育て③ Daniel J.Siegel Tina Payne Bryson

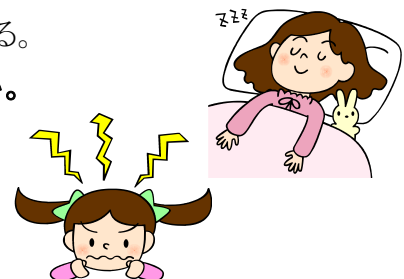
「キレイな力」(感情とふるまいのバランスをうまくとる能力)をつける

○「キレイな力」を育てる方法1・・・睡眠をたっぷり取らせる

小学校の時期は低学年では10時間～12時間、高学年でも9時間は必要だ。睡眠を十分に取らないと、ありとあらゆる脳と体の働き、たとえば、注意を払う、記憶する、学ぶ、我慢する、柔軟になる、そして食べた食物をきちんと消化する能力にまで不具合がおこる。

子どもの眠りを妨げる要因として、次の点をチェックする必要がある。

- ①こどものスケジュールが詰め込みすぎ、忙しすぎではないか。
- ②家の中が混乱した、または騒がしい環境ではないか。
- ③不規則な親の勤務時間が続いているか。
- ④就寝時間をめぐるごゴタゴタ(メディアの使用等)はないか。
- ⑤クールダウンの時間が足りないのではないか。



私たちが睡眠不足だと、イライラしやすく、自分の感情を整えるのが難しくなる時がある。しかし、大人は何年もかけて睡眠不足になった時の自分の欠点に気づき、うまく監視できる場合が多い。しかし、子どもは瞬間にレッドゾーンやブルーゾーンに移ってしまうことがあり、自分で簡単にグリーンゾーンに戻るスキルが十分に発達していないのである。

つづく